

みて～ん鹿児島農業

わたしたちを動かすもの、
それは農業への愛だ。



かごしま農業女子プロジェクトの新メンバー紹介！

○かごしま農業女子プロジェクトは、農林水産省が平成25年に立ち上げた「農業女子プロジェクト」メンバーのうち、鹿児島県内の女性農業者で構成（令和元年5月設立。令和4年6月現在の会員31名）



深澤 幸子氏 (ふかざわ農園：枕崎市)

モットー：海と森と太陽と枕崎の自然と共に

○パッションフルーツ・マンゴー・日向夏・アーティチョーク等々、**少量多品目を栽培**しています。

○マンゴー＆パッションフルーツジャムなどの**手作りジャムや生蜂蜜を加工販売**しています。

○7年前、耕作放棄地を利用して始めた家庭菜園をきっかけに農地がどんどん増えて、3年前から「ふかざわ農園」を始めました。できる限り農薬は使わず、植物残渣は鶏の餌にして、**資源を最大限活用した循環型農業を目指します。**



米山 美和氏 ((有)加治屋養鶏場：南九州市)

モットー：新鮮な卵を皆様に届けたい

○鶏一羽一羽に愛情を込めて、良質な卵を生産しています。

○鶏糞は乾燥し作物を栽培している近隣の農家へ提供しています。



○小さいころから採卵鶏農家を営む両親の姿を見て「いつかは応援したい。」と思っていました。そして10年前に就農。

アウトドアキッチンで卵を使った料理、お菓子作り教室を開催し、**加治屋養鶏場の「卵」ファンを増やすことが、今後の目標です。**



窪田 加奈子氏 ((株)窪田畜産：霧島市)

モットー：みんなで仲良くわきあいあい

○牛舎に隣接した家屋に住み、常に目が行き届く環境で親牛400頭、子牛300頭を育てています。



○スマート機器を導入して、生産性の向上、労働の軽減を目指しています。

○実家が畜産農家の夫とは農業大学校時代に知合い、結婚を機に黒牛農家となりました。丸ごと1頭を買い取り、加工して「窪田畜産のお肉」として消費者の皆さんに食べてもらうことが、今後の目標です。

農林漁業の「6次産業化」ってなあに？

○農林漁業の6次産業化とは、1次産業としての農林漁業と、2次産業としての製造業、3次産業としての小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り、農山漁村の豊かな地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取組のことです。これにより農山漁村の所得の向上や雇用の確保を目指しています。

1×2×3=6で
6次産業化

○農林水産省では、取組を行う農業者等に対し、交付金（農山漁村振興交付金など）や特例措置等の支援を実施しています。

株式会社さくら農園の取組事例



○農産物生産
(ぶどう、梨、きんかん、ブルーベリーなど)



○ワイナリー



○観光農園



○加工品販売
(ジャム、ドレッシングなど)

6次産業化で
のさまざまな
取組を実施し
ています。



○農産物加工場



○レストラン



○農業体験宿泊施設

農業産出額全国第2位の「お茶」の魅力！

- 令和2年の鹿児島県の茶（生葉）と荒茶を合わせた農業産出額は198億円で、静岡県(203億円)に次いで全国第2位
- 令和3年の鹿児島県の茶栽培面積は8,300haで、静岡県(14,500ha)に次いで全国第2位
- 令和2年度の鹿児島県の茶の輸出額は、抹茶や有機栽培茶などの7.6億円で増加傾向

「かごしま茶」の特徴は？

- 南国の温暖な気候を利用して3月頃から始まる新茶は、日本一早い「走り新茶」として有名
- 機械化等による低コスト化により、一・二番茶だけでなく、三・四番茶、秋冬番茶まで幅広く生産
- 温暖な気候を生かし、早生から晩生種まで、多様な品種を栽培していることから、摘採期間が長く、様々なニーズに合ったお茶を生産



【かごしま茶シンボルマーク】
(公社)鹿児島県茶業会議所が定めた規格基準に合格した規格茶に表示

かごしまお茶マップ



資料:JA鹿児島県経済連

「鹿児島県内のジビエを食べよう」冊子を発行！

鹿児島県拠点は、消費者の皆様がジビエを感じ、食材として認知してもらえるよう、野生鳥獣の生息や捕獲の状況、県内のジビエ処理加工施設の取組、ジビエ商品が購入できる店等を取りまとめた「鹿児島県内のジビエを食べよう」冊子を令和4年5月に発行しました。

※ジビエとは、食材となる野生鳥獣肉のこと（フランス語でジビエ(gibier)）

九州農政局ホームページから見ることができます！

鹿児島県内のジビエを食べよう



令和4年5月

九州農政局鹿児島県拠点

シカやイノシシの生息状況・捕獲状況や野生鳥獣による農作物への被害状況も掲載

県内のジビエ処理加工施設の取組、ジビエ肉が購入できる店舗、ふるさと納税返戻品にジビエを活用している市町村等を掲載

「鹿児島県内のジビエを食べよう」冊子の表紙

掲載している県内のジビエ処理加工施設

- ①合同会社 大幸(出水市)※
- ②めんどり(南さつま市)
- ③伊佐市有害鳥獣処理施設(伊佐市)
- ④加治木ジビエ加工センター(姶良市)
- ⑤合同会社89298.com(ヤクニク屋)(屋久島町)
- ⑥屋久島ジビエ加工センター(屋久島町)※
- ⑦加計呂麻島ジビエ研究会(瀬戸内町)
- ⑧山猪工房あまぎ(天城町)

※①合同会社 大幸(出水市)は令和3年8月に、⑥屋久島ジビエ加工センター(屋久島町)は令和3年2月に、国産ジビエ認証制度に基づく国産ジビエ処理施設の認証を取得

※国産ジビエ認証制度とは、衛生管理基準を遵守し、ラベル表示によるトレーサビリティの確保等に適切に取り組むジビエの処理加工施設を認証して、より安全なジビエの提供と消費者のジビエに対する安心の確保を図る制度